

広報 肱川

5月号

人 口 4,066人

(男 2,018人
女 2,048人)

世 帯 数 1,111戸

—昭和54年 4月30日現在—



5月3日に鹿野川園地で行われた子どものど自慢大会。

聞くに 5人が当選

統一地方選挙で行われた肱川町議会議員選挙は、四月一五日に告示され、二二日に投票が行われました。

今回の選挙には、定員一六人に、対し一八人の方が立候補され、熱の入った選挙戦を繰り広げました。

身近かな選挙でもありまた肱川町の将来を左右する大切な選挙ということもあって、町民の関心も高く近年にない盛り上がりを見ました。

特に、第五投票区(中津)においては、投票率が二〇〇%と

なり、全町でも九六・四三%と高い投票率となりました。

二二日午後七時三〇分から公民館で行われた開票には、四〇人の傍聴席は満席となり、窓ごしにも三〇数人の方が、開票をみまわりました。

その結果現職一人と新人五人の方が、めでたく当選されました。

そこで、今月は当選された一六人の議員の方達に、議員に出ての抱負を書いて頂きましたので、プロフィールを兼ねてご紹介いたします。

議席順に掲載、氏名、年齢、職業、当選回数、部落

渡辺弘務 43才 農業 1回
下嵯峨谷



町民各位の御支援誠に有難うございました。

私は政治については初めてであり初心を忘れず、この四年間を一生懸命勉強させて頂く考えであります。

条件の悪い肱川を少しでも発展させて行くために、町民一人一人の意見を聞き、話し合い、

討論を重ねて町民の納得のいく町行政にしていくべきであると思っております。

町は肱川産業株式会社であり、社長である町理事の方針を、十分に討議していくべき私達は取締役として活躍すべきではないかと思っております。

町民の小使役として頑張ります。

一、農林業の振興 一、生産道路網の整備 一、教育と福祉行政の充実 一、明るく豊かな町づくりの推進など、頑張る考えです。

町民各位の御協力と御支援をお願いいたします。

沖野常一 48才 農業 2回
小敷



私は、常に奉仕的精神で事にあたりに、観察力と判断力を持ち、正しい観察力と判断力を持ち、一町民の立場からあるいは町民の皆さんの代弁者として頑張りたいと思っております。

そして、町政のマイナス面は批判をし、福祉、教育、農林業、商工観光などの残されている諸問題を提起し、執行者側と議会側とのそれぞれの権限を尊重しながら協力して、住民福祉を第

一に考えたいと思っております。そして最大多数の方々の最大の幸福をめざして、自他ともに許す町政づくりに努力していく覚悟です。

三好一男 46才 農業 1回
白石



農村を取りまく状況は、増々きびしくなっています。そういう中でこそ、生きがいのある社会を築いていくことが重要であり、譲り合う、助け合う、の精神を基調に、豊かで住みよいふる里づくりのため、

一、物を大切にすること
二、心を大切にすること
三、人を大切にすること
四、自然を大切にすること

以上の四つの課題の実現に最善の努力をし、一人はみんなのため、みんなは一人のため、を思う連帯と協調を計りながら、町民サイドに立つての行政が行われるよう、一生懸命頑張りたいと思っております。

今後共、御指導御鞭撻賜りますようよろしくお願いいたします。

中野一 61才 農業 4回
小畑井



今回の選挙に際しては、地域をはじめ町民の皆様のご協力により当選させて頂き厚くお礼申し上げます。

今後共町民各位の御指導を得ながら、また同志議員の方々と力を合わせて、地域主義行政の実現に努めたいと考えます。

また、地域住民の福祉の向上と明るい家庭づくり、子供の教育の見直し、調和のとれた豊かな地域づくり、町民のための商工観光事業の推進を図りたいと思っております。

そして、三月議会で採択された宇和川地区水道事業、道野尾(鳥首間)を結ぶ連絡橋を国会、県会の諸先生方にお願ひして、早期実現するよう努力いたします。

皆様の御指導と御支援をお願い申し上げます。

堀川史朗 53才 農業 6回
瓜生谷



良選新

現職 11人新

増やし安心して生活できる、健康で明るく、豊かな町づくりを目標とします。

そのために、産業の振興に依って地域の経済力を充実させ、生活環境の整備、高齢化社会に対応する施策、児童福祉問題等と共に重要な教育問題に議会としての努力をいたします。

山内 壮亮 49才 会社役員

1回 下鹿野川



この度の町議選には、町民各位の御協力を頂き当選の栄を得ました。

厚く御礼申し上げますと共に議員になつての抱負を述べさせていただきます。

一、議員の立場、責任を初心にかえて勉強し、町民から信頼され期待される議員であり、町民のための議会活動に努力いたします。

二、地方の時代といわれる八〇年代に向つて活力溢れ、地域性豊かな町の発展は、まず、人口を減らさない、若い人を

いたします。

大田 恒 44才 農業 2回
久保



今回の町議会議員選挙には、真心のこもつた有権者のみなさんの御協力を頂き、心より御礼申し上げます。

私は今後四年間、住民サイドの立場に立つて公平公正な行政施策が推進されるよう監視と協力の心を持って、安住と永住のできる町づくりに努力いたします。

住民のみなさんには、部落的、地域的、全町的な連帯意識の心を強められ、自分の部落、自分の地域、自分の町づくりのために、格段の御理解と御協力を切にお願ひ申し上げる次第であります。

私たち議員は、みなさんのために昼夜を問わず議会活動をつづける覚悟であります。

西田 盛夫 50才 農業 2回
共栄



すべての人が仲よく暮らせるように公正な町政を進める努力をしたいと思ひます。

農業を中心とした基盤整備を進め、上下水道をはじめとする生活環境の整備と家庭、学校、社会教育の充実をはかり、住みよい町づくりにつとめます。

道野尾橋の架橋、県道脇川公園線及び山鳥坂、名荷谷線の改良を、町理事者に強力で働きかけて実現を期したいと思ひます。正直者やへき地の人が馬鹿をみない公平で生きがいのある、町民本位の安定した心豊かな明るい町を築きたいと考えます。

神井 恵一郎 39才 農業 2回 大和



良識ある皆さんのご支持により二度目の議席を与えて頂き、議員としての責任を新たな決意と自覚のもとに、たえず住民に目を向け、耳を傾け、住民の声と心を大切に、公平で親切、清潔で明るい町づくりのために努力いたします。

八〇年代は「地方の時代」といわれます。新しい町づくりを考える時、役は若者です。少数でも脇川の核となつて根

づいてくれる受けざらづくりを、人づくりは教育という考えで進めたいと思ひます。

又、福祉ぬきで町づくりは考えられません。与える福祉から築く福祉へ町民の方と共に取り組みたいと思ひます。

次に、新農構事業を通じ地域のつきあいと連帯感を大切に、農家が主役の農業の振興を計りたいと思ひます。

岩田 慎太郎 53才 農業 7回 影地



このたびの町議会議員選挙には、皆様の暖かいご支援により当選させて頂き厚く御礼申し上げます。

さて新しい地方自治すなわち民主政治は、我々議員の活動によりつて住民福祉の向上も、又町の発展もありうると強く心にとめております。

町がすでに計画中の基幹林道をはじめ鹿野川湖大橋、大洲、北平、蔵川、大谷、山鳥坂、名荷谷線の県道の早期改良、また、新農構事業、各地から要望の出ている水道事業、その他諸事業実現に努力したいと思ひます。これと平行して町が経済団体

と一体となつて地域農政を推進できるよう努力いたします。
美しい自然と人情豊かなこの地域をみんなで大切にし、楽しく住みよい町づくりに励みたいと意欲を燃やしている次第です。今後共ご支援お願いいたします。

村田英夫 49才 農業 3回 郷



不公平のない町政のにないてとして努力します。

農業を主体としたわが町では、農林業を主体とした経済向上の基盤を作らなくてはなりません。地域の特殊性を生かした作目の選定と農業の原点にかえつて畜産の振興によつて土づくりに取り組みたいと存じます。

学校教育、社会教育を通じて人の和を図り、近所隣りが信頼し合つて、他人の喜び悲しみをわかち合えるような心豊かな人づくりに力を入れたらと思います。道路網の整備によつて若い人達の働き場の活動半径を伸ばして、兼業農家でも安定した収入が得られるような条件づくりに働きかけたい。

そして一人でも多くの若い人達が地域のよさに魅力を感じ、生

きがいを求めて都会からUターンし、新卒者は郷土に留るような地域づくりに努力したいと考えます。

西宮 實 45才 商業 3回 菟野尾



このたびの町議会議員選挙にあたり、町民の皆様の絶大な御支援と御協力により、三たび当選の栄を与えて頂き、心から厚く御礼申し上げます。この上は、皆様の御期待にそむかぬよう、良識のある正しい世論を吸収して、活発な議会活動を行いたいと思ひます。

住民の生活環境をよくするための公平適切な諸施策が実行されるよう、県命に努力したいと決意を新たにしております。どうか御遠慮なく、ごしどし御助言いただきますようお願い申し上げます。

富永計次 44才 農業 1回 上鹿野川



今回地域住民各位の支持を得まして当選させて頂き、感謝すると共にその責任の重大さを感じております。私は、議員としての経験もなく素人であり、これから各位のご指導を得て議員としての職責を果すべく、努力邁進する覚悟であります。

25x14

町民が豊かで幸福な生活を送ることができるようするのが、私達の最大の任務であると思ひます。それには、所得の向上を図ることが第一で、農林業、商工業、或いは過疎をどうするか等、それぞれの問題に取り組んで行きたいと思ひます。みなさんの代表として意見を十分に拝聴しながら、それを町政に反映するよう努力いたします。今後共皆様の尚一層の御指導御鞭撻をお願いいたします。

山本登志夫 42才 農業 1回 嘉城



「住みがいのある町」やはりそれは、三世代が一緒に生活できる家庭づくりにあると考えます。毎日の生活の中で老いた両親

をいたわつてくれる子供達を見るにつけても、若い人に夢があり、老いてやすらぎのある町。他郷にあつては誇れるふるさとである、町づくりにつとめなければならぬと考えます。物質的な豊かさだけでなく心豊かな人づくり、それにはまず私自身誠実であり、正しい判断力を失なわず、信念と行動力をもつて民生の安定に努力したいと念ずるものです。皆々様の御協力御教示を心からお願ひ申し上げます。

山口清政 55才 会社役員 4回 広常



選挙で公約した通り議員生活一二年の経験を生かして、権力政治、なれあい政治を排除し、是々非々の立場をつらぬき議会制民主主義を守り、筋の通つた議会活動をし、自分にきびしく町民に信頼される行動をとりたいと思ひます。

当面の課題は、何を以てても過疎の進行を止めることと思ひます。それには今までやってきた農林業中心の町の施策も必要ではあるが、住宅政策、特に宅地の造成、若者の故郷に残つて働け

る場をつくる施策等に微力をつくしたいと思ひます。なお私は、他の議員とちがつた町民の期待があることも選挙を通じて感じております。心して町政にとりくむ覚悟です。

西本源格 59才 農業 3回 中居谷



生活基盤の拡充整備と簡易水道を全町的に早期に実現したいと思ひます。峰伝いの林道兼ゆとりを求め、観光道路の開発、作業道及び生活主要道の舗装、下水道の整備、小学校の早期改築、農林業の振興、後継者対策等々取組まなければならぬ問題がたくさんあります。

地域的にみると正山より道野尾への丘陵地帯の開発(農用地及び工業用地の造成)、企業の導入による雇用の促進、道野尾橋の架橋等重要な問題があります。

これらの問題について、今後四カ年の期間に町民の皆さんの意見を尊重しながら、ご期待にそえるよう努力する覚悟であります。

肱川町議会議員選挙投票者数・投票率調

投票所	選挙人名簿登録者数	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	前回投票率
第1(役場)	885人	860人	831人	29人	96.63%	95.62%
第2(岩谷公)	331	326	313	13	96.01	91.34
第3(宇和川集)	503	495	464	31	93.74	93.78
第4(大谷小)	527	523	507	16	96.94	96.50
第5(中津集)	94	91	91	0	100.00	94.62
第6(予子林小)	334	330	322	8	97.58	96.83
第7(中居谷集)	265	258	252	6	97.67	95.97
合計	2,939	2,883	2,780	103	96.43	95.12

正副議長決まる
 五月七日の初議会で、正副議長と常任委員会の構成が決まりました。
 議長 堀川 史朗
 副議長 岩田 慎太郎
 総務委員長 西宮 實
 文教厚生委員長 沖野 常一
 産業委員長 山口 清政
 水道特別委員長 西本 源格



川柳大会 4. 29 公民館



民謡・民舞・吟詠大会 3. 25 鹿野川園地

肱川花まつり
 終る



鎮繩神楽公演 4. 29 丸山公園



ジャクナゲまつりモチまき 4. 15 丸山公園

桜の花とともに始まった、肱川花まつりも五月六日で終りました。
 この期間中は、ダム周辺の桜、



子どものど自慢大会 5. 3 鹿野川園地



エビネ展示即売会 4. 21~22 肱川分校

丸山公園のジャクナゲ、ツツジと咲き次ぎ、町内の方はもとより町外からも多数の方がこられました。

集音マイク

○「今年度は新農構を契機に肱川の農林業の姿をどう描いていくかということを中心に取組んでゆきたい。商工業は人口減、交通事情の変化等でギリ貧の状況になってきている。根本的には企業誘致、宅地造成、町づくり計画といったもので新しい展開の方向にゆかねばならぬと思うが、大きな仕事なのでみなさんと共に努力してゆきたい。」
 (4/26) 出発式で町長が職員に訓示
 ○町内随一の名滝 大谷とどろの滝に、一周できる遊歩道、橋、とどろ童神社が完成。今まで下り口がわかりにくく、せっかくの名勝も埋れていたがこれで探勝しやすくなった。

(4/26) 落成式

○「わあ きれいな丸山公園の谷に咲きほころびやくなげ二千本、見れば見るほど気品ただようその美しさに訪れる客はただうっとり……」
 (4/26) しゃくなげまつり

○「当選したぞ！」開票場から電話に走る運動員、町内に流れる得票結果の放送、町民の審判はくだつて十六名の新議員が誕生。立候補の初心を忘れずに議員の職務に尽力されて、選挙運動中のような活力が今後の町政にみなぎることを町民は願っている。(4/26) 肱川町議会議員選挙

知事の許認可事務の一部を

市町村長に委譲

私たちの日常生活のなかで、必要に応じて受ける公的な許可や認可のなかには、県知事の権限によるものが多くありますが、この権限の一部が、四月から市町村長に移されました。

今までは、町を通じて申請書等を送り、知事の許認可を受け

ていましたので、期間が長くかかっていましたが、これからは、町長の権限で許可、認可ができるようになり、期間も短かくなります。

肱川町長が許可や認可をする事になったもの、および担当課は次表のとおりです。

町長が行うことになった許認可事務

	事務の名称	担当課
生	危険物製造所等の設置(変更)許可	総務課
	火薬類の譲渡、譲受の許可	建設課
	火薬類消費の許可	〃
活	液化石油ガスの販売事業の許可	総務課
	液化石油ガス事業者の指定	〃
	液化石油ガス設備工事の届出受理	〃
環	液化石油ガス設備工事の届出受理	〃
	高圧ガス販売事業の許可	〃
	家庭用品品質表示法に基づく表示監視	町民課
境	消費生活用製品安全法に基づく表示監視	〃
	電気用品販売事業所の立入検査	〃
	専用水道布設工事の確認等	建設課
関	簡易専用水道の定期の検査	〃
	給水人口50人以上100人以下の水道施設工事の確認	〃
	墓地火葬場等の経営許可	町民課
保	動物の飼養又は収容の許可	〃
	主要食糧小売販売業者の登録	〃
	米穀とう精業者の登録	〃
農	米飯提供業者の登録	〃
	米穀移動の許可	〃
	土地改良事業の開始(変更、廃止)の認可(公共団体、土地改良区施行分を除く)	農林課
林	キジ類及びヤマドリの販売許可	〃
	鳥獣飼養の許可	〃
	鳥獣捕獲及び有害鳥獣駆除の許可	〃
水	愛媛県木材業者及び製材業者の登録	〃
	保安林内の立木伐採許可	〃
	保安林内の作業許可	〃
産	伐採の許可を必要としない立木の伐採届出の受理	〃
	立木の伐採届出書の受理	〃
	伐採計画の変更命令等	〃
関	屋外広告物の掲出許可	建設課
	屋外広告物の除去命令及び除去等	〃
	屋外広告物の届出受理	〃
係	路外駐車場の設置届出受理等	〃
	土地区画整理法に基づく建築行為等の制限	〃
	愛媛県証紙売りさばき人の指定	総務課
その他	愛媛県証紙売りさばき人の指定の取消し	〃

8月頃着工

瓜生谷～大地線改良工事

五四年度、建設部門のトップを切つて、このほど、予子林、瓜生谷、大地線改良工事の測量を開始、八月頃、着工の運びとなる予定です。

本路線の現況は巾員二メートル前後で狭小なうえ、急勾配の箇所もあり利用は少ないが

古く、鹿野川ダム建設以前には大地渡への連絡道として欠かせぬ要路でした。

改良計画は、全巾員五メートル、延長一三〇メートルで、地形急峻で難工の箇所もあり、総工費二億円の見込みです。

改良と同時に、鹿野川湖への架橋が実現すれば、地域の発展はもとより、県道肱川公園線と国道一九七号線との連結により、広域的な利用も増大するなどその効果が期待されています。

一口医学

薬の服用時間

食前―胃の中に食物が入っていないときつまり薬が薄められないような状態で作用させるのが目的です。

服用後少なくとも三十分から一時間ぐらいたってから食事をとるように。食欲高進薬、胃や十二指腸の薬など。

食後―胃の中に食物が入っているとき服用し、薬と食物が混ざるようにして、直接、胃の粘膜を刺激しないようにするのが目的。食後三十分ぐらいの服用が普通とされていますが、食後すぐに飲んでもよく、そのほうが忘れなくてよいこともありま

す。かぜ薬やビタミン剤など。消化薬は食事中か食後すぐに。

食間―大体、食後二時間ぐらいに服用します。せき止めなどが慣習として食間に用いられます。

四―六時間ごと―体の中にも一定の量の薬があつて、連続して効果をあらわすようにするのが目的。薬の種類と症状によつては、夜間、睡眠中に越えてまで服用しなくてもよいものがありますから、医師と相談を。

昭和54年度 漕艇競技大会日程

大 会 名	
5月26日 ～27日	県高校総体 第27回全国高校総体予選会
7月7日	第30回四国大学総合体育大会
7月21日 ～22日	県民体育祭 第34回国民体育大会県予選会
10月27日 ～28日	県高校新人大会、高校1、2年生大会 肱川レガッタ、

鹿野川湖でインターハイ

来年八月一日から五日

今年も鹿野川湖において、次の日程で漕艇競技(ボートレース)大会が行われます。

ところでみなさんご承知のように、高校生の祭典・全国高校総合体育大会(インターハイ)が、来年8月に愛媛県を主会場として四国四県で開催される予定です。

ついでには、漕艇競技が当町の鹿野川湖で行われ、全国からおよそ一、二〇〇人の選手・役員が参加します。

そこで町では、昭和四六年の経験を生かし昨年からの準備にとりかかっています。

行政相談委員に

福田 保さん

国や県、町などの仕事について、苦情や意見、要望がある場合、親身になってお世話くださる行政相談委員の制度があります。

行政相談委員は、行政管理庁長官から委嘱されますが、当町

新部落長が決まりました

当町の部落長制度は、町行政の能率的確保と健全な発達のため、昭和三一年以来三四年目をむかえました。

この制度は、肱川町独特の組織として、近隣町村からも注目されています。

今年度が部落長交替期にあたり、次表のようにに二人の新しい部落長さんが決まりました。

部落と町とのパイプ役として又、町行政の推進、部落の振興のため、向こう二年間よろしくお願いいたします。

昭和54年度 部落長一覧表

(54. 4. 1)

部落名	戸数	氏 名	部落名	戸数	氏 名
小畑井	7	坂本 嘉村	下鹿野川	63	河野 美治
萩野尾	6	東 政満	上鹿野川	95	○金森 福明
汗 生	27	兵頭清四郎	京 造	8	磯貝 長信
道野尾	18	岡田 光良	見の越	6	白尾 清
上森山(1)	19	藤川 貢	月野尾	14	富永 金光
〃(2)	11	藤中 整	下敷水	16	和氣 一男
山 槌	25	○有友 勇	敷 水	26	森本 鹿雄
協 生	31	沖田 寛	上敷水	11	
嘉 城	25	上田 武	下嵯峨谷(1)	16	○藤高 清満
共 栄	36	栗木 弘	〃(2)	5	二宮 覚
中居谷	62	藤原 富夫	上嵯峨谷	14	藤原 光利
白 石	23	○三好萬亀雄	菟野尾	22	橋本壽恵雄
影 地	18	富永伊佐男	椽之本瀬	6	中川彦四郎
広 常	41	稲田 久義	柳	21	○東 道雄
久 保	41	大塚喜代春	郷	21	中岡 武男
大 平	29	後藤 忠	市之畦	13	松本 時衛
大屋敷	17	井上 秋雄	瓜生谷	19	上川 美雄
森	13	兵頭 茂	町	30	渡辺 頼雄
肱 栄	15	周藤 一徳	藤原野	24	池田 義喜
大 和	32	東 征紀	小 倉	6	二宮 晋
中 野	63	河内 頼一	中 津	29	水口 勇
小 薮	58	台本 治雄	計	1,082	

○印地区代表

担当の行政相談委員には、福田保さんが、任期満了に判い、四月一日付で再委嘱されました。

国や県、町、公社などの仕事について

- テキパキやつてもらえない
- 説明に納得できない
- こうしてほしい

などの苦情や意見があるが、役場へは申し出にくいとか、どこへ行けばよいかわからないときは、どんな小さなことでもお気軽にご相談下さい。

相談は無料で秘密は守られます。

なお、毎月五日に行政相談所(肱川町公民館で)を開き、相談に応じるほか、自宅(電話二



福田保さん

五〇八)では、いつでも相談に応じていただけます。

「たばこ」は町内で

買いましょ

町税の中に、たばこ消費税があります。

たばこ消費税とは、町内で販売されるたばこの「本数」×「六・七九六円」が課税標準額で、

税率は「一八・一%」です。

五三年度には、約八八〇万円が専売公社から納入され、貴重な財源となっています。

五三年度(見込)の町民税の約四一・一四%に当たります。

たばこは、町内で買いましょ。

町外にお出かけの際も町内で、お買い求めください。



商業統計調査に

ご協力ください

商業統計調査は、統計法に基づく指定統計調査であり、いわば「商業についての国勢調査」ともいえるべき、国の重要な統計調査の一つです。

この調査は、三年に一回、全国の商業を営む全事業所を対象に実施され、今年も、第一四回目の調査の年に当たり、六月一日現在で行われます。

近年、流通機構の合理化、商業の近代化がきわめて重要な政策課題となっておりますが、この商業統計調査は、我が国の商業及び商品流通の現状を正確に把握し、国や都道府県、市町村

がいろいろな計画を作成したり、又は施策を講ずるための基礎資料として利用されます。

調査にあたっては、県知事によって任命された調査員が、みなさん方の各店舗ごとに伺いますので、ご協力くださるようお願いいたします。

なお、提出された調査票は統計以外の目的に、例えば徴税その他みなさん方の不利益になることに使用されることは、絶対にありません。

また、この調査に従事する者が職務上知り得た秘密を他に漏らすことは、法律で固く禁じられており、営業上の秘密は厳守されていますから、正確に御記入くださるようお願いいたします。

調査員名

- 第一調査区 畦崎和男 (大谷、予子林、西)
- 第二調査区 森 吉満 (宇和川、名荷谷、中居谷)
- 第三調査区 和気栄一 (山鳥坂、中津)

全納税組合が

今年も一〇〇%完納

肱川町では、各部落単位に納税組合をつくり、町税の完納を推進しています。

みなさんのご協力により、昭和五三年度も全組合が完納となり、昭和四九年度以来五年連続完納となりました。

そこで四月の部落長会で、町税完納表彰式を行い、町長から全組合(四〇組合)へ感謝状が

各家庭へビジネスセットが贈られました。

また、昭和三十四年度以来連続二〇年完納した

広常、中野、小薮、下鹿野、小京造、見の越、町、藤野原納税

組合が、二〇年連続完納組合として表彰されました。

今後ともみなさんのご協力をお願いいたします。

完納継続年数

- 〇二〇年以上(二〇組合)

汗生、協生、白石、広常、森、肱栄、大和、中野、小薮、下鹿野川、京造、見の越、月野尾、椽の木瀬、柳、郷、市之畦、瓜生谷、町、藤原野

- 〇一〇年以上(一三組合)

小畑井、萩野尾、道野尾、上森山、山穂、嘉城、共栄、中居谷、影地、久保、大平、上鹿野川、小倉

- 〇五年以上(七組合)

大屋敷、下敷水、敷水、下嵯峨谷、上嵯峨谷、菟野尾、中津

妊婦健康相談

とき 六月四日

ところ 一三時～一五時 肱川町公民館

行政相談

とき 六月五日

◆心配ごと相談◆ “お気軽に相談所へ”

◎相談時間 各相談日とも9時～16時
◎相談場所 町公民館心配ごと相談室 (肱川町社会福祉協議会)

相談日	担当相談員
6月5日	下石、楠野、福田
6月15日	中野、堀尾
6月25日	谷本、佐久保
7月5日	山中、宮本、福田

相談員の自宅相談も受けれます

ところ 肱川町公民館 担当

乳児健康相談

とき 六月一三日

ところ 一三時～一五時 肱川町公民館

お誕生おめでとう ございます。

嘉城	上岡祐一さん
山 槌	二男 恵ちゃん
上鹿野川	谷本幸治さん
大 平	長男 卓弥ちゃん
小 薮	金森福明さん
	六男 良司ちゃん
	上田正義さん
	長男 誠ちゃん
	堀井一男さん
	二男 清人ちゃん

ごめいふくをお祈りいたします

上鹿野川	城戸ミツルさん
久保	堀尾忍一さん
山 槌	谷本ミノルさん

町税条例を改正

昭和54年度地方税法の一部を改正する法律が、3月31日に公布されました。

それに伴って、肱川町税条例も次表のように改正されました。

軽自動車税額表

種別	項目	改正前	改正後	
		税額	税額	
原動機つき自動車	50cc以下のもの	年額 円 650	年額 円 700	
	51~90ccまでのもの	〃 1,000	〃 1,100	
	90ccをこえるもの	〃 1,300	〃 1,450	
軽自動車	4輪以上のもの	乗用		
		営業用	〃 5,200	〃 5,200
		自家用	〃 5,900	〃 6,500
		貨物		
	営業用	〃 2,900	〃 2,900	
	自家用	〃 3,300	〃 3,650	
	3輪のもの	〃 2,600	〃 2,850	
	2輪のもの	〃 2,000	〃 2,200	
	二輪の小型自動車	〃 3,300	〃 3,650	

住民税の各所得控除額

項目	改正前	改正後
	税額	税額
基礎控除額	20万円	21万円
配偶者控除額	20万円	21万円
扶養控除額	19万円	20万円
障害者控除額		
老年人	各 18万円	各 19万円
寡婦		
勤労学生		
老人扶養控除及び配偶者のいない世帯の一人目	20万円	21万円
の扶養親族に係る控除額		

※乗用車税額表

(四輪以上の小型自動車)

種別	項目	改正前	改正後
		税額	税額
乗用車	自家用		
	1000cc以下	23,500円	25,500円
	1500cc以下	27,500	30,000
	1500cc以上	31,500	34,500